

令和2年度 一般社団法人 山陰インバウンド機構 収支予算 (案)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

【収入の部】

単位：千円

項目	予算額	備考
1. 負担金収入	210,238	
県負担金	205,671	鳥取県 100,000 / 島根県 105,671
J R 西日本	4,567	J R 西日本実施主体事業 4,567
2. 国補助金	183,568	観光庁補助金
3. 前年度 繰越金	18,295	
合計	412,101	

【支出の部】

単位：千円

項目 / 個別事業名	国補助事業の区分	事業総額	機構負担分	国補助金	事業内容の概要
1. 調査・戦略策定	定額補助 (10/10)	40,000	0	40,000	
(1) ゲートウェイ別の観光動態調査	戦略策定	20,000	0	20,000	外国人旅行者の実態調査、既存ビッグデータの活用
(2) デジタルマーケティング調査	各種調査	20,000	0	20,000	デジタルマーケティング調査、ガイドリサーチ調査
2. 「ゲートウェイ戦略」 (訪日客の来日拠点からの誘客戦略の構築)	定率補助 (1/2)	124,000	62,000	62,000	
(1) F I T 周遊促進のためのデジタル化事業	移動の快適化・利便向上	30,000	15,000	15,000	「Discover Another Japan Pass」 (仮称) の造成・誘客
(2) 「観光MaaS」による広域アクセス強化事業	移動の快適化・利便向上	13,000	6,500	6,500	せとうち方面の空港からのアクセス向上対策
(3) 航空会社と連携した国内アクセス強化事業	移動の快適化・利便向上	21,000	10,500	10,500	山陰を中心とした地方空港活用によるF I T市場の活性化
(4) F I T 向けオーダーメイド型旅行商品の企画販売事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	20,000	10,000	10,000	旅行会社の強みを活かしたF I T向け旅行商品の企画等
(5) 訪日客が集積するスポットからのゲートウェイ誘客強化事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	37,000	18,500	18,500	タピナカでの旅行者の行動変容、受入れ拠点の整備
(6) 首都圏在住ジャーナリスト等を活用した山陰の魅力開発事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	3,000	1,500	1,500	首都圏在住ジャーナリストネットワークの構築
3. 事業者支援による観光消費の拡大	定率補助 (1/2)	47,000	23,500	23,500	
(1) 観光関連団体との共同による山陰コンテンツの磨き上げと海外での販路開拓事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	11,000	5,500	5,500	・山陰の魅力を活かしたコンテンツの創出と磨き上げ ・海外での地域産品の企画・販路開拓
(2) インバウンドビジネスプレイヤー・マッチング事業	人材育成	12,000	6,000	6,000	セミナーの開催、プレイヤー同士の交流の場の設定等
(3) 地域課題解決プラットフォーム支援事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	11,000	5,500	5,500	市町村/エリア毎の課題解決、コンテンツの開発
(4) 農山漁村滞在観光地づくり支援事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	10,000	5,000	5,000	重点農山漁村での情報発信、旅行商品の販売促進等
(5) クルーズ客による観光消費額拡大事業	体験型・滞在型コンテンツ等の企画・造成	3,000	1,500	1,500	山陰TreasureHuntツアーの企画、販売促進
4. 情報発信 (情報環境の改善・向上) ・プロモーション	定率補助 (1/2)	67,400	29,133	33,700	
(1) 体験コンテンツ開発によるグローバルWebサイト魅力度向上事業	情報環境の改善・向上	40,000	20,000	20,000	山陰のコンテンツを集めたWeb上の「ショーケース」作成等
(2) 関西から山陰への広域周遊促進のための観光素材造成と販売チャネルの構築支援	広告・宣伝	27,400	9,133	13,700	・J R 駅と二次交通・観光素材を組み合わせた旅行商品の造成 ・インバウンド向け販売チャネルの構築 【J R 西日本実施主体事業負担金：4,567】
5. 持続可能な組織の構築 (世界水準のDMO形成事業)	定額補助 (10/10)	9,368	0	9,368	
(1) 投資戦略やビジネスモデル確立の外部専門人材の登用	外部専門人材の登用	9,368	0	9,368	中核人材登用 (人件費 上限1500万)
(2) OJT派遣や視察による中核人材の育成	中核人材の育成	0	0	0	・OJT活動経費 (上限500万) ※ 新型コロナ感染の状況を見ながら助成事業への申請を検討
6. 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出	定額補助 (10/10)	15,000	0	15,000	
(1) 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業	夜間や早朝のメニューを組み入れたコンテンツの創出	15,000	0	15,000	・山陰地域全体の受入環境の底上げ (石見地域)
小計 (1~6)		302,768	114,633	183,568	
7. 自主事業		33,000	33,000	0	
(1) バス・レンタカー・タクシーを活用した消費拡大支援事業 (クルーズ船対策)		2,000	2,000	0	クルーズ船客バス移動への支援
(2) 補助金対象外事業及び年度初め実施事業等		24,000	24,000	0	・緊急復興対策事業 ・「Visit San'in tourist Pass」維持・改善 ・首都圏在住外国人ジャーナリスト等FAMツアー ほか
(3) 維持管理費		7,000	7,000	0	コーポレートHP、交通バス案内サービス維持費等
8. 管理費		70,333	70,333	0	
(1) 管理運営費 (人件費、管理費、活動費)		70,333	70,333	0	
9. 予備費		6,000	6,000	0	
(1) 予備費		6,000	6,000	0	
合計		412,101	223,966	183,568	

2020 機構全体予算の概要

内 訳	事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)
(1) 訪日外国人旅行者周遊促進事業	278,400	支出の部 1~4の事業計 ・国補助金 159,200 ・機構 114,633 ・J R 西日本実施主体事業負担金 4,567
(2) 世界水準のDMO形成事業	9,368	支出の部 5の事業計 ・国補助金: 9,368
(3) 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業	15,000	支出の部 6の事業計 ・国補助金: 15,000
(4) 山陰インバウンド機構自主事業	33,000	
(5) 管理費	70,333	
(6) 予備費	6,000	
計	412,101	・国補助金:183,568 ・機構:223,966 ・ J R 西日本:4,567

※注記 資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金及び短期借入金を含めている。